
予 防 関 係

火災について

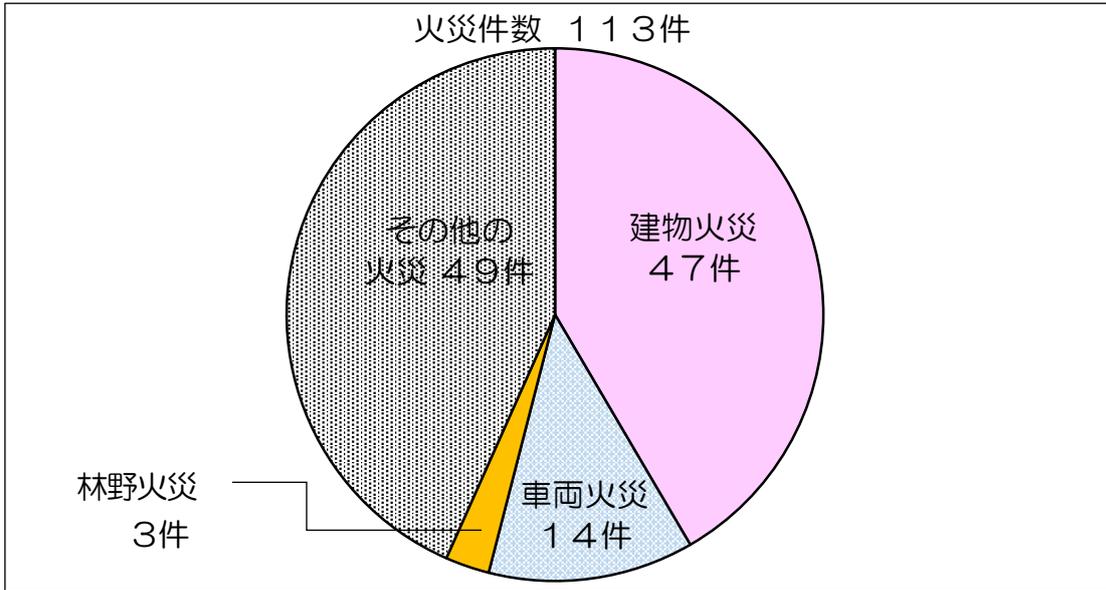
筑西広域管内における令和2年度の総出火件数は113件で、前年度と比較して33件の増加です。

総出火件数中、建物火災は47件発生し全体の約42%です。出火原因別では、たき火及び火入れによる出火が39件で全体の約35%を占めており、次に放火（疑いを含む）が13件で約12%となっています。たき火については、一人ひとりが責任を持って消火まで立ち会う事が大切です。放火予防対策としては、地域住民が危機意識を持つことが重要です。人が侵入しやすい場所は施錠の管理をきちんと行うこと、照明器具を設置し暗がりを作らないこと、建物の周囲に燃えやすい物を放置しないことを心掛けましょう。

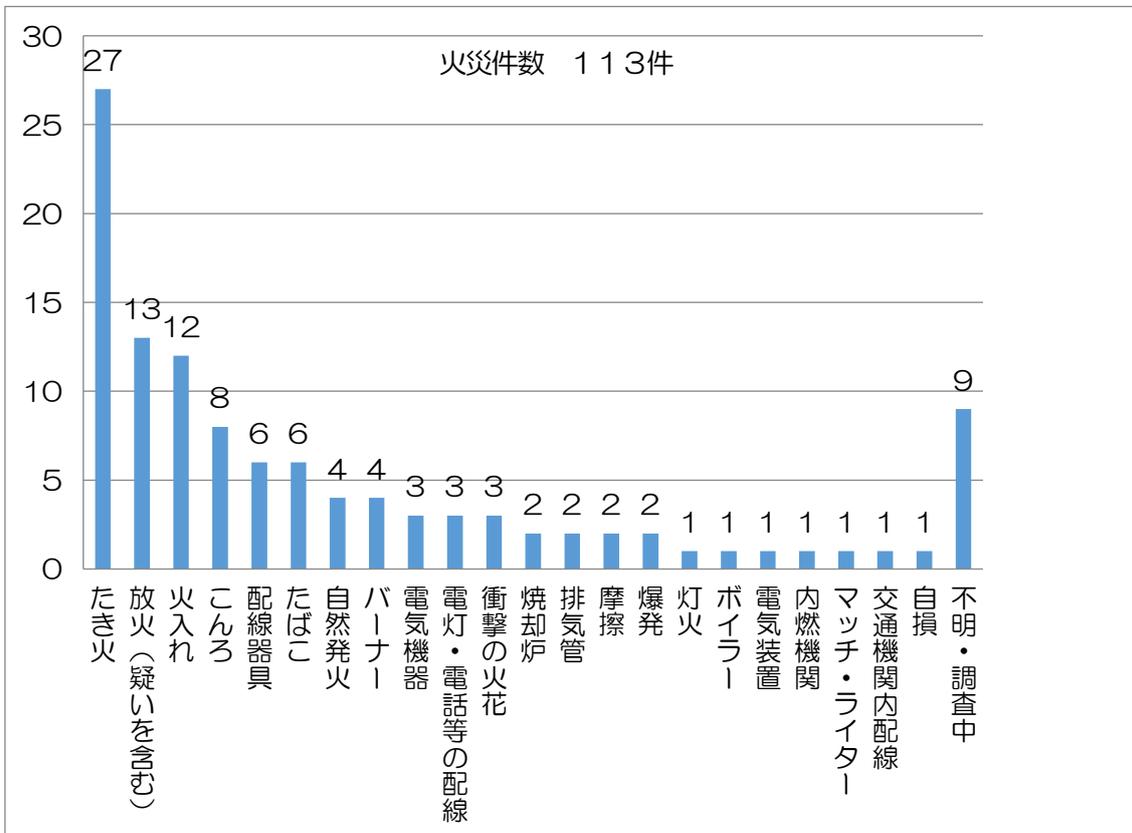
また、たき火や火入れ、放火に次いで配線器具など、電気が原因となる火災が13件発生しています。電気は火のように、目に見えるエネルギーと違い、ついつい使用方法などに気が緩みがちです。電気の取扱いを間違えば火災に至るエネルギーを持っています。再度、使用方法を確認し適正使用に努めましょう。

令和2年度における火災による死者は3名（昨年度から2名減少）、負傷者は10名（同2名減少）となっています。毎年火災により死者及び負傷者が発生しています。早期に火災を発見し警報音で知らせる住宅用火災警報器等は、早期避難及び、初期火災時の有効な消火につながりますので設置しましょう。また、住宅用火災警報器は設置から10年が経過すると電池や電子部品の寿命により、火災を感知しなくなることがあるためとても危険ですので、10年を目安に取り換えましょう。

火災概要 (令和2年度)

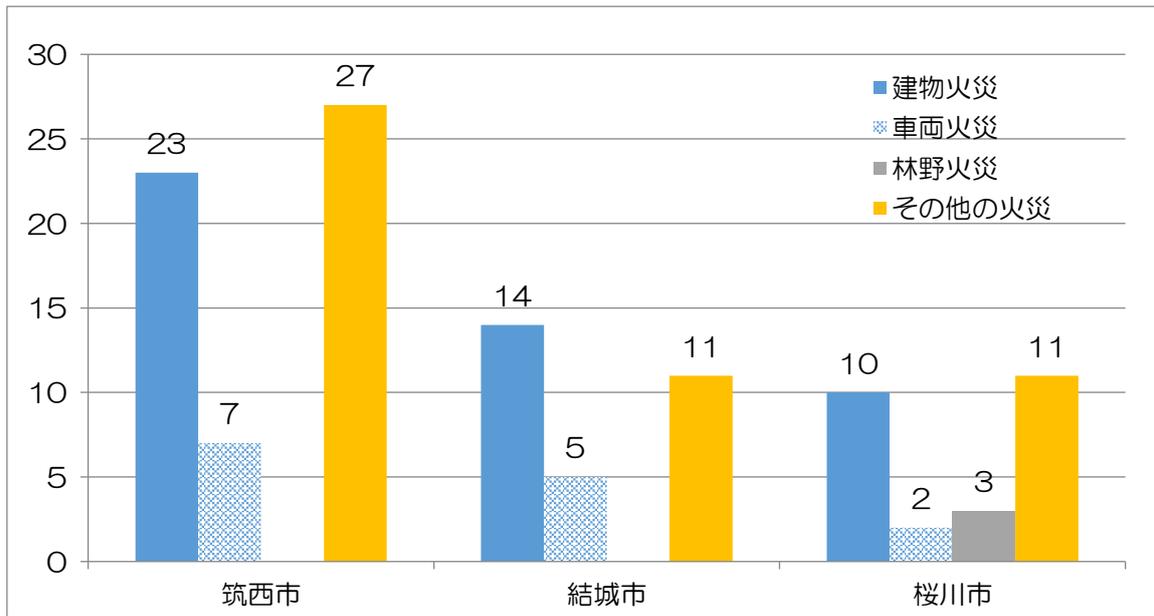


主な出火原因 (令和2年度)



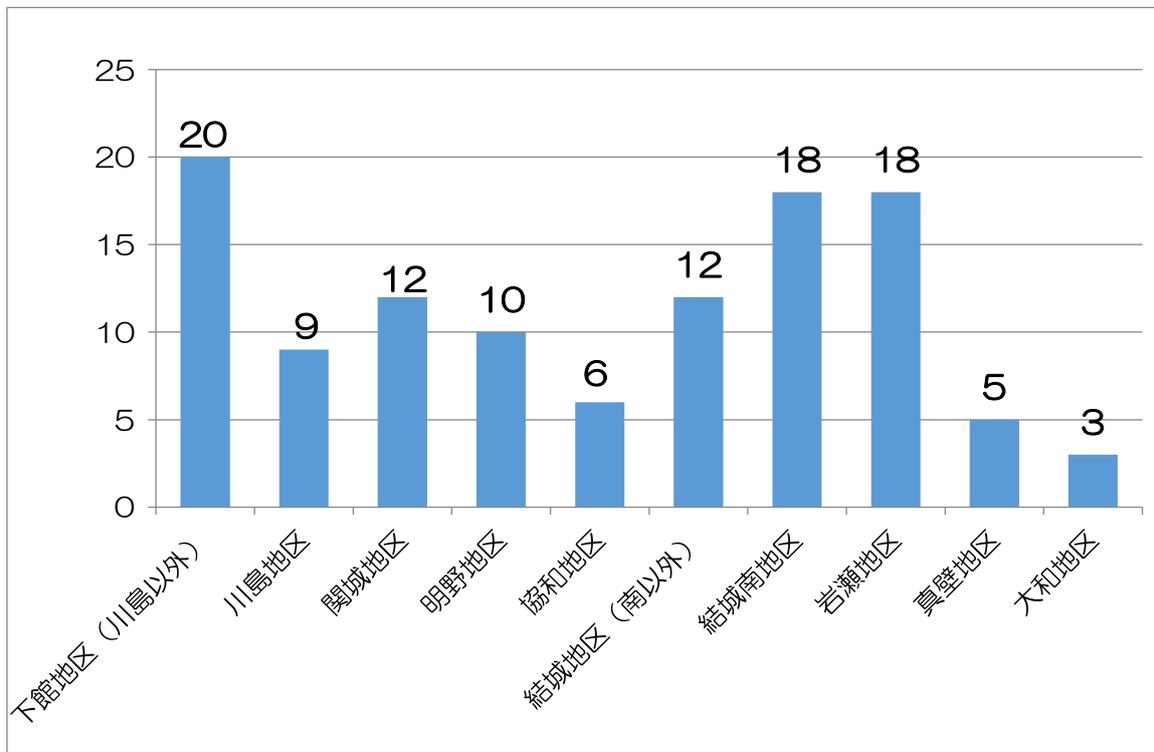
市別火災種別

(令和2年度)



地区別出火件数

(令和2年度)

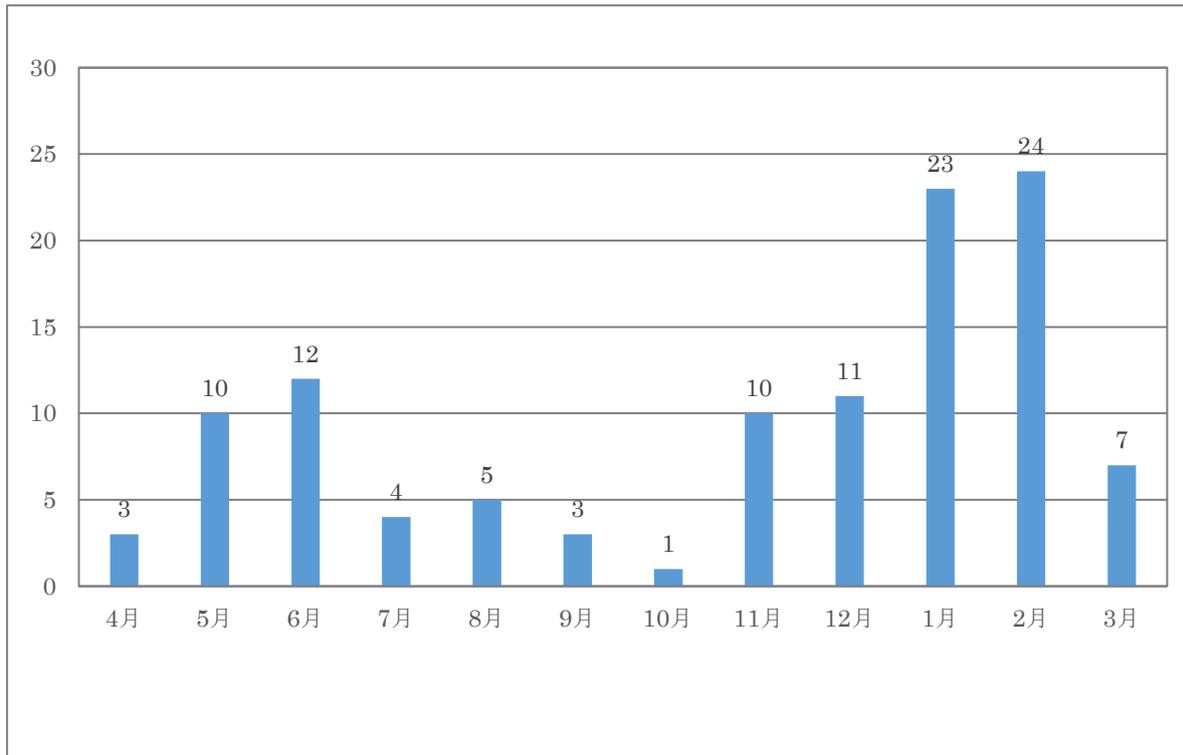


市別火災状況

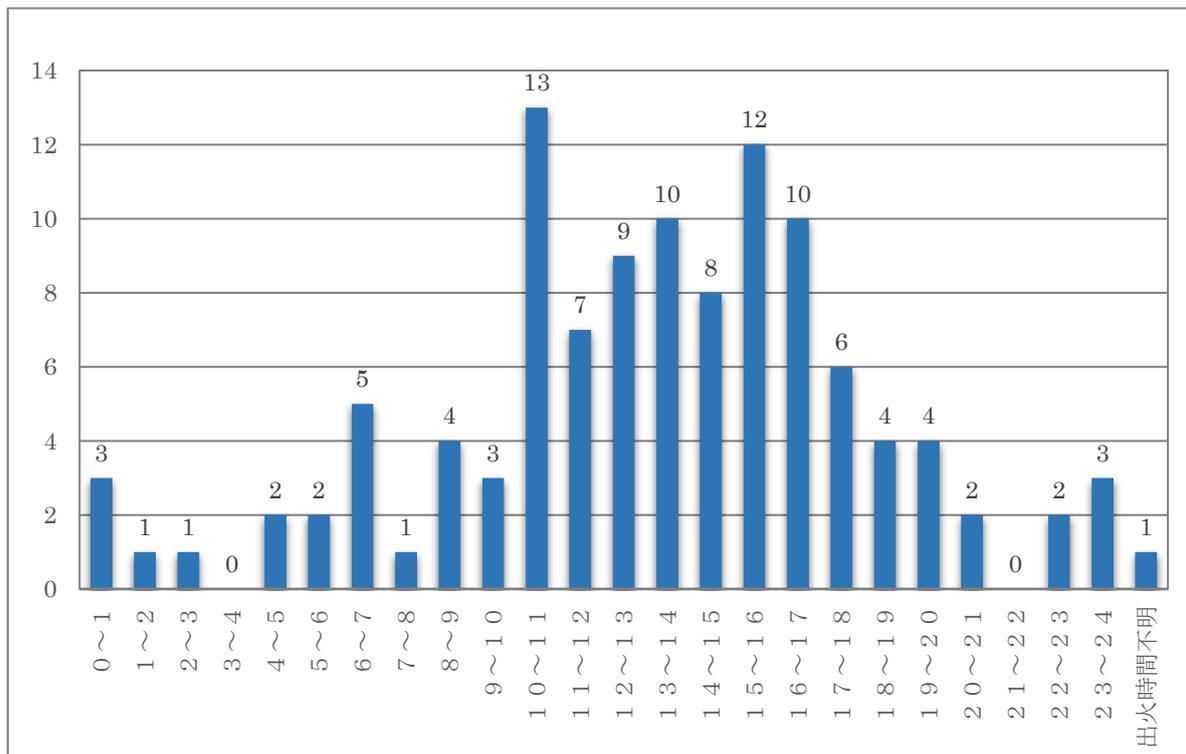
(令和2年度)

種別		市別	単位	計	筑西市	結城市	桜川市
建物焼損棟数	全焼	棟	26	12	6	8	
	半焼		9	5	2	2	
	部分焼		16	9	4	3	
	ぼや		21	7	9	5	
	合計		72	33	21	18	
焼損面積	床面積	㎡	3,409	1,173	1,188	1,048	
	表面積		149	56	81	12	
	合計		3,558	1,229	1,269	1,060	
林野焼損面積		a	94			94	
罹災世帯	全損	世帯	17	5	9	3	
	半損		5	4	1		
	小損		19	10	7	2	
	合計		41	19	17	5	
罹災者数		人	94	46	40	8	
損害額	建物火災	千円	195,663	45,716	76,108	73,839	
	林野火災						
	車両火災		4,092	346	3,186	560	
	その他の火災		5,200	277		4,923	
	合計		204,955	46,339	79,294	79,322	
死傷者	死者	人	3		1	2	
	傷者		10	6	2	2	
	合計		13	6	3	4	

月別出火件数 (令和2年度)



時間別出火件数 (令和2年度)



危険物

危険物は、その性質により第1類から第6類までに区分されています。

このうち石油類を中心とした第4類の危険物が大半を占めており、危険物952施設のうち第4類を貯蔵し又は取扱う施設が914施設あり、96.0%に及んでいます。

これらの施設においては、一度事故が発生すると大規模な被害が生じることが多く、負傷者が発生することもあるため、取扱う人の十分な知識と安全管理への取組が重要となります。

危険物規制対象施設数（令和3年4月1日現在）

区分		施設数	設置許可施設	完成検査済証交付施設
数量別		5倍以下	304	305
		5倍を超え10倍以下	210	210
		10 // 50 //	245	246
		50 // 50 //	80	80
		100 // 150 //	35	35
		150 // 200 //	28	28
		200 // 1,000 //	48	48
		1,000 // 5,000 //	1	1
		5,000 // 10,000 //	1	1
		10,000倍を超えるもの		
	合計	952	954	
種別	単独	第1類	2	2
		第2類	3	3
		第3類	1	1
		第4類	914	916
		第5類	8	8
		第6類		
		混在	24	24
	合計	952	954	

市別危険物施設数 (令和3年4月1日現在)

製造所等別		市別			
		筑西市	結城市	桜川市	合計
製造所		9	3	3	15
貯蔵所	屋内	99	49	23	171
	屋外タンク	113	14	28	155
	屋内タンク	4		5	9
	地下タンク	61	30	28	119
	簡易タンク				
	移動タンク	70	30	10	110
	屋外	10	3	19	32
取扱所	給油	103	41	45	189
	第一種販売			1	1
	一般	93	34	24	151
合計		562	204	186	952

危険物施設立入検査状況 (令和2年度)

製造所等別		区分	査察件数		査察人員 延べ	
			施設数	回数		検査割合
製造所			15	3	20%	9
貯蔵所	屋内		171	34	20%	102
	屋外タンク		155	34	22%	102
	屋内タンク		9	1	11%	3
	地下タンク		119	43	36%	129
	簡易タンク					
	移動タンク		110	49	45%	147
	屋外		32	7	22%	21
小計			596	168	28%	504
取扱所	給油		189	81	43%	243
	第一種販売		1			
	一般		151	42	28%	126
小計			341	123	36%	369
合計			952	294	31%	882

防火対象物

消防法では、建築物など火災予防行政の主たる対象となるものを「防火対象物」と定義しています。そのうち消防法施行令別表第一に掲げる防火対象物については、その用途や規模等に応じて、(1)項から(20)項までに分類されており、用途区分、構造、面積、階層、収容人員などの各基準に該当すると、火災予防のための防火管理者の選任義務などの人的体制の整備や消防用設備等の設置、防災物品の使用などが義務付けられています。

そのため、消防職員が定期的に立入検査を行い、消防法令違反を発見した時は速やかに是正指導を行い、火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するべく違反処理にあたっています。

建築確認同意事務処理件数 (令和2年度)

種別	新築	増築	改築	その他	合計
筑西市	89	7	1		97
結城市	49	2	2		53
桜川市	27	2		1	30
合計	165	11	3	1	180

火災予防条例等に基づく届出状況 (令和2年度)

項目	市別			
	合計	筑西市	結城市	桜川市
圧縮アセチレンガス	34	34		
液化石油ガス貯蔵取扱	11	4		7
喫煙・裸火使用、危険物品持込	14	4	6	4
防火対象物使用開始	158	68	51	39
炉、かまど、ボイラー乾燥設備	38	16	9	13
ネオン管灯設備				
発電、変電、蓄電池設備	71	27	25	19
水素ガス充てん気球	1	1		
火災とまぎらわしい行為の届出	348	152	33	163
煙火打ち上げ	105	41	14	50
催物開催	9	7	1	1
水道断減水	3			3
道路工事	484	205	172	107
少量危険物貯蔵取扱	34	16	6	12
指定可燃物貯蔵取扱	19	17	2	
合計	1329	592	319	418

中・高層建築物状況

(令和3年4月1日現在)

防火対象物			棟数	階数						
				4	5	6	7	8	9	10
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	1						
	□	公会堂・集会場								
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	□	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	待合・料理店類	2	2						
	□	飲食店								
4		百貨店・マーケット・店舗等	1	1						
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	13	5	1	2	3	1		1
	□	寄宿舍・下宿・共同住宅	40	18	20			1	1	
6	イ	病院・診療所・助産所	11	7	2	2				
	□	社会福祉施設（入所施設）	3	2	1					
	ハ	社会福祉施設（通所施設）	2	2						
	ニ	幼稚園・盲学校・養護学校等								
7		小・中・高・大・各種学校類	27	26	1					
8		図書館・博物館類								
9	イ	公衆浴場のうち熱気浴場類								
	□	イ以外の公衆浴場								
10		車両の停車場等								
11		神社・寺院・教会類	1	1						
12	イ	工場・作業場	15	11	2	2				
	□	映画・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	1			1				
	□	飛行機の格納庫等								
14		倉庫	2	2						
15		前各項に該当しない事業場	21	12	7	2				
16	イ	特定の複合用途防火対象物	28	17	8	1	1			1
	□	イ以外の複合用途防火対象物								
17		重要文化財・重要民族資料館								
合計			176	114	42	11	4	2	1	2

防火対象物数

(令和3年4月1日現在)

防火対象物		区分	筑西市	結城市	桜川市	合計
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	1	2	1	4
	ロ	公会堂・集会場	38	14	21	73
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1			1
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	4	3	16
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	5	1	2	8
3	イ	待合・料理店等	6	5	3	14
	ロ	飲食店	66	25	22	113
4		百貨店・マーケット・店舗等	174	82	56	312
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	26	10	6	42
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	331	258	86	675
6	イ	病院・診療所・助産所	80	28	21	129
	ロ	社会福祉施設（入所施設）	49	22	32	103
	ハ	社会福祉施設（通所施設）・保育所	106	41	27	174
	ニ	幼稚園・盲学校・養護学校等	15	8	5	28
7		小・中・高・大・各種学校等	125	60	65	250
8		図書館・博物館等	6		3	9
9	イ	公衆浴場のうち熱気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10		車両の停車場等	1	1		2
11		神社・寺院・教会等	22	23	10	55
12	イ	工場・作業場	639	337	404	1,380
	ロ	映画・テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫・駐車場	40	7	5	52
	ロ	飛行機の格納庫等		2		2
14		倉庫	444	181	173	798
15		前各項に該当しない事業場	537	198	186	921
16	イ	特定の複合用途防火対象物	147	51	42	240
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	44	30	19	93
17		重要文化財・重要民俗文化財等	22	9	24	55
計			2,934	1,399	1,216	5,549

広報活動実施状況

(令和2年度)

種 別 \ 署 別	計	筑西消防署	川島分署	関城分署	明野分署	協和分署	結城消防署	桜川消防署	真壁分署	大和分署
防火映画会	4		1				3			
避難訓練等	227		68		3	3	153			
署所見学	10		8		1					1
広報設備による広報	77	30	2	2	21	2	14	2	2	2
広報用印刷物の配布	39	3	3	5	6	4	2	7	2	7
合 計 (回)	357	33	82	7	31	9	172	9	4	10

※ 消防本部対応防災センター見学

令和2年4月1日～令和3年3月31日・・・・・・21件

甲種防火管理者（新規・再）資格取得講習

(令和2年度)

実施年月日	受講者数	修了証交付数
令和2年10月21日・22日（新規）	98	98
令和2年10月21日（再講習）	26	26

民間防火組織等外郭団体結成状況

1 防火クラブ

(令和3年4月1日現在)

	女性防火クラブ		幼年消防クラブ		少年消防クラブ	
	筑西市	2 団体	110 名	11 団体	381 名	11 団体
結城市	1 団体	33 名	7 団体	142 名	1 団体	23 名
桜川市	1 団体	25 名	4 団体	531 名	5 団体	151 名
小 計	4 団体	168 名	22 団体	1,054 名	17 団体	563 名
合 計	43 クラブ				1,785 人	

2 危険物安全協会

(令和3年4月1日現在)

(1) 筑西市危険物安全協会	会員事業所数	173
(2) 結城市危険物安全協会	会員事業所数	102
(3) 桜川市危険物安全協会	会員事業所数	59
合 計		334

3 防火管理協議会

(令和3年4月1日現在)

筑西広域防火管理協議会	会員事業所数	423
-------------	--------	-----

令和3年度 筑西広域消防本部業務重点施策

「全員の叡知を結集して強い消防に変革する」

社会構造の変化に対応するために、より地域に密着した消防機関への変革の途中にある筑西広域消防は、組織の掲げる計画のもと、職員一人ひとりがそれぞれの持つ業務の主旨を的確に捉え、自らの役割と責任を再認識し、積極的に行動することで強い消防づくりを加速させ、職員一丸となって、安全・安心な圏域を築く。

- 1 データに基づいた消防庁舎整備・更新計画の策定と新庁舎建設事業の推進
- 2 社会構造の変化に対応した消防組織・職場環境への変革
- 3 大規模複合災害等に対応する消防活動体制の充実強化
- 4 広範囲流行感染症の対応と救急車適正利用啓発広報の強化
- 5 防火査察、違反是正の実施及び人材育成体制の充実強化

消 防 本 部 ・ 署 (分 署) 所 在 地

署 ・ 所 名	所 在 地	電 話 番 号
消 防 本 部	〒308-0803 筑西市直井 1076 番地	(代 表) 0296-20-0119 総 務 課 0296-24-4552 警 防 課 0296-24-4104 管理統制課 0296-20-0188 予 防 課 0296-24-4589 テレホンサービス 0296-25-0111 F A X 0296-24-5444
筑西消防署		0296-24-4504
筑西消防署 川島分署	〒308-0846 筑西市布川 1249 番地 6	0296-28-0119 F A X 0296-28-3388
筑西消防署 関城分署	〒308-0129 筑西市上野 1045 番地 1	0296-37-2444 F A X 0296-37-6144
筑西消防署 明野分署	〒300-4515 筑西市倉持 1123 番地 1	0296-52-1581 F A X 0296-52-2789
筑西消防署 協和分署	〒309-1107 筑西市門井 1976 番地 1	0296-57-3479 F A X 0296-57-4444
結城消防署	〒307-0004 結城市みどり町二丁目 3 番地	0296-32-5145 F A X 0296-32-7667
結城消防署 結城南出張所	〒307-0031 結城市大字大木 1138 番地	0296-35-0930 F A X 0296-35-4015
桜川消防署	〒309-1213 桜川市西桜川二丁目 29 番地	0296-75-3592 F A X 0296-76-1206
桜川消防署 真壁分署	〒300-4406 桜川市真壁町山尾 793 番地	0296-55-2403 F A X 0296-54-0758
桜川消防署 大和分署	〒309-1242 桜川市羽田 1000 番地	0296-58-6851 F A X 0296-58-6852